

平成24年12月17日
スポーツ保健課

平成24年度福井県健康優良学校表彰（県教育委員会表彰）表彰校の決定について

分野	学校・学校長名	功 績 内 容	構 成
学 校 保 健	敦賀市立気比中学校 校長 花木 秀実	「健康でたくましい体と強い心づくり」をテーマに掲げ、学校・家庭・校医の三者連携のもと、健康教育を推進してきた。「いのちの学習」として、教科領域を横断し「性に関する指導」を行った。 生徒の心身の変化や生徒指導上の問題を早期に把握し、全校体制で一貫した支援を行い、さらに学校のホームページ等で、生徒の心身の健康に関する諸問題について、家庭への啓発活動を行った。	職員数 32名 生徒数 475名
	福井県立美方高等学校 校長 今井 静雄	「心身ともに健康で健全な生徒の育成」を学校保健目標に掲げ、性に関する指導として、学年団と体育科と保健部で連携を図りながら、高校2年生を対象に性に関する正しい知識と自分と相手の身体と心を大切にする人間の育成を目標に、毎年テーマを変え実施している。 また、地域の健康福祉センターを通して、地域の様々な団体と連携を図り、地域の各世代の歯と口の健康に関する関心を高める取組を実施した。	職員数 47名 生徒数 477名
学 校 安 全	福井市越廼中学校 校長 月田 稔	東日本大震災をうけて防災教育に力を入れ、津波を想定した実践的な避難訓練を実施したことで、生徒の安全に対する意識が高まり成果をあげた。さらに、訓練実施後には、防災マニュアルの見直しを行い、職員・保護者・関係機関とマニュアルを共有し、連携した体制整備を図った。 また、夏場には観光客等で、交通量が増えることから警察署と連携した交通安全教室を実施するなど、生徒への安全指導の充実を図るとともに、地域・PTAと連携して通学路の安全点検を実施するなど安全環境の整備に努めた。	職員数 11名 生徒数 21名
学 校 給 食	坂井市立長畝小学校 校長 高山 喜二	平成22年度「児童が主体的に取り組む食育実践事業」の指定を受け、「食に関する授業」や農業体験学習を全学年で計画的に実施してきた。 平成23年度から食に関する新聞記事や資料を活用した授業実践を積み重ね、平成24年7月の全国NIE大会福井大会で、食育をテーマにした公開授業を実施した。また地元の油揚げ生産業者、食肉業者、ホテルシェフなどの外部講師を招いての実践を行った。	職員数 22名 児童数 361名

(福井県健康優良学校表彰は、平成25年1月17日県健康教育指導者研修会の席上で表彰予定)

平成24年度 福井県健康優良学校表彰（学校保健）候補校

分野	推薦	学校・学校長名	主な功績内容	構成
学校保健	敦賀市教育委員会	敦賀市立気比中学校 校長 花木 秀実	<p>気比中学校は、「健康」が、すべての教育活動の基盤であることを念頭に置き、健康教育をとおして、「健康でたくましい体と強い心づくり」をテーマに掲げ、学校・家庭・校医の三者連携のもと、健康教育を推進してきた。</p> <p>○保健指導：養護教諭と学級担任で実施し、年間3回全学級を対象に確実に指導時間を確保し、養護教諭による保健指導を行っている。（歯・視力・姿勢・心身の成長・感染症の予防など）</p> <p>○いのちの学習：教科領域を横断し「性に関する指導」を行っている。夏季休業前の性教育強化月間には、養護教諭が学級単位で指導を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度文部科学省委託「性に関する教育」普及推進事業公開授業の実施 ・平成24年度「産婦人科医会 全国性教育セミナー」において養護教諭がシンポジストとして当該校の「いのちの学習」の取組について発表 <p>○食に関する指導：朝食の摂取率を上げるために栄養教諭を招き、養護教諭とのTTで食・睡眠・生活習慣に関する指導を行うとともに、保健だより等で家庭への啓発を行った。</p> <p>○健康相談の充実：全職員が健康相談をとおして生徒理解に努めており、生徒が相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、全校体制で一貫した支援ができるように職員会議などにおいて共通理解をはかっている。</p> <p>○家庭への広報活動：保健だより・HPなどで生徒の心身の健康に関する諸問題について、家庭への啓発活動を行っている。</p> <p>○平成23年度「第61回 全国学校保健研究大会」において養護教諭が学校医との連携について発表。テーマ「子どもたちを健やかに育むための地域関係機関との連携と協働」</p> <p>表彰歴 平成12年度 学校体育研究推進表彰 県教委・県学体研</p>	職員数 32名 児童数 475名

平成24年度 福井県健康優良学校表彰（学校保健）候補校

分野	推薦	学校・学校長名	主な功績内容	構成
学校保健	県立美方高等学校（内申）	福井県立美方高等学校 校長 今井 静雄	<p>美方高校は、昭和44年に創設され、「明・強・清」を校訓に文武両道を目指し、「確かな学力と豊かな心を培い、国際的視野をもち、郷土を愛し、地域社会を担う人材を育成する。」を教育目標として、①生徒一人一人を大切にするきめ細やかな教育の充実、②人間としての在り方、生き方を問う教育の充実、③地域社会と連携を深める教育の充実、④中学校とのよりよい連携に基づく中高一貫教育の充実の4点を指導方針として日々の教育活動に取り組んでいる。</p> <p>○委員会活動 整備委員会・保健委員会活動を中心に環境美化活動「美しい学校づくり」とエコ活動「美方高校の3R」に6年間取り組んでいる。また、今年度は組織的活動として全校生徒で取り組めるよう活動の輪を広げている。</p> <p>○性に関する指導 性に関する指導を学年団と体育科と保健部で連携を図りながら、高校2年生を対象に実施している。性に関する正しい知識と自分と相手の身体と心を大切にする人間の育成を目標に、毎年テーマを変え実施している。</p> <p>○研究発表 平成23年8月5日 全国養護教諭研究大会 研究テーマ：組織的に機能する保健室経営の進め方～保健室経営計画の作成と実施及びその評価について～</p> <p>○地域との連携 地域の健康福祉センターを通して、地域の様々な団体と連携を図り、う歯治療率を上げるだけでなく、歯と口の健康に関する関心を高める取組を実施した。</p> <p>表彰歴 平成元年 3月 6日 生徒指導研究指定校感謝状 県教委 平成8年 3月 18日 運動部活動指定校感謝状 県教委</p>	職員数 47名 児童数 477名

平成24年度 福井県健康優良学校表彰（学校安全）候補校

分野	推薦	学校・学校長名	主な功績内容	構成
学校安全	福井市教育委員会	福井市越廼中学校 校長 月田 稔	<p>越廼中学校は、教育目標として「知・徳・体の調和のとれた力を育み、地域を愛する生徒の育成」を掲げ、小規模校の特性を生かし、家庭・地域・学校の三者が協働して教育活動を行っている。特に、学校安全については、交通安全教育の他、東日本大震災を期に防災教育に力を入れ、津波を想定した実践的な避難訓練を実施し、越廼中学校が立地している環境特性を的確に理解し、関係機関と密接に連携した取り組みは、県内の学校における学校安全（安全教育）についてのモデル的存在となっている。</p> <p>【防災教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年に2回津波被害を想定した避難訓練に取り組み、被害を最小限にするため、生徒に「ヘルメット」「アームヘルパー」等を配付し避難に備えている。 ・校内防災委員会を設置し、マニュアル作成時には地域の警察署等の助言を受けて作成し、常にPDCAを行い実践的なマニュアルへと改善を行っている。また、作成したマニュアルを保護者や地域の関係機関に配付し共有することで理解と支援を得て、地域ぐるみで防災に取り組んでいる。 ・学校の教育活動全体を通じて、「安全は絶対でない」「自分の身は自分で守ること」「声を出すこと」などの大切さを伝えることで、生徒の安全に対する意識が高まってきている。 <p>【交通安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井署と連携し交通安全教室を開催し、自転車の乗り方や交通安全に関する意識の啓発に努めている。また、PTAや地域と連携し夜の見回りや登下校指導、通学路の危険箇所点検（年2回）を実施し環境整備に努めている。 <p>研究発表：平成24年度福井県中学校教育研究会福井ブロック研究集会学校安全部会 表彰歴：昭和49年県学校体育優良校、昭和51年学校体育文部科学大臣表彰 平成20年県健康優良学校表彰（学校給食）</p>	職員数 11名 児童数 21名

平成24年度 福井県健康優良学校表彰（学校給食）候補校

分野	推薦	学校・学校長名	主な功績内容	構成
学校給食	坂井市教育委員会	<p>坂井市立長畝小学校 校長 高山喜二</p>	<p>長畝小学校は、平成22年度に県の「児童が主体的に取り組む食育推進事業」の指定を受け、子どもたちが食に対する興味や関心を高める活動を積極的に取り入れてきた。また、近隣の空き地を活用して学校農園を作り、学校だけでなく地域ボランティアや農家などからの協力により、農作物の生産過程から消費までを総合的に学習できる機会を創出するなど、「食」に関する幅広い取組を実践してきた。</p> <p>これまでの主な取組として、 ①牛を解体した際に出る内蔵の観察 ②地元油揚げ業者による豆腐作り ③食育の祖「石塚左玄」について、研究家岩佐勢市氏による学習会 ④地元ボランティアの指導による味噌造り ⑤安田蒲鉾、フク醤油での実習体験 ⑥地元野菜生産者増江農園での実習体験 ⑦サゴシ（魚）を使った魚のさばき方体験 ⑧ホテルのシェフを招いた味覚の授業等を実施している。</p> <p>その成果として「朝ご飯を食べる児童の増加」「給食を好きになる児童の増加」「給食を残す児童の大幅な減少」「家庭での好き嫌いをしない」というような顕著な成果が児童に現れた。また、学校内だけでなく家庭や地域社会とも深い連携関係を気づくことができ「食」に関する意識を高めることができた。</p> <p>さらに、平成23、24年度 NIE実践研究校の指定を受け、新聞記事等を活用した食育の授業研究を積み重ね、NIE全国大会福井大会で「自分の食生活を見直そう。」の授業公開、研究討議を行った。</p> <p>表彰歴：県学校体育優良校(昭和49年)福井県学校体育研究会 学校体育文部科学大臣表彰(昭和51年)全国学校体育研究協議会</p>	<p>職員数 22名</p> <p>児童数 361名</p>